

## 第6回茨城呼吸療法セミナー開催報告



平成31年2月10日(日)につくば国際会議場にて第6回茨城呼吸療法セミナーが開催されました。前日から関東地域に雪が降り、公共交通機関の乱れが予想されましたが無事開催する事が出来ました。午前中は、Ns講師として茨城西南医療センター病院 看護主任 青木さおり先生より「鎮静と睡眠について考える~鎮静中の患者は眠れているのか?~」 Dr講師として医療法人弘仁会板倉病院 救急診療部 古川力丸先生を招き「いまさらに血液ガス~臨床現場に必要な知識だけを選んでみました~」の講演がありました。ランチョンセミナーでは、アトムメディカル(株)様より「オープンフェースマスクを活用した適正な酸素療法について」の講演がありました。午後からは、PT講師として亀田総合病院 リハビリテーション室副室長 鶴澤吉宏先生より「ICU から始まるリハビリテーション」 ME講師として横浜市立市民病院 臨床工学部係長 相嶋一登先生より「患者と人工呼吸器のアセスメント~呼吸数の変化を中心に~」の講演がありました。セミナー参加者の皆様は真剣に各講演を聴取していました。

3学会合同呼吸療法認定士の単位付与セミナーとして4回目の開催となり、Ns53名、PT72名、ME39名、その他4名、学生10名 計178名の方に参加頂きました。今後も皆様に明日から臨床の現場で活用できるような講演内容を目指しグループ一同企画して行きたいと思っておりますので引き続き皆様のご参加をお待ちしています。